

実践でつながる 防災フォーラム 2025

～避難所・救護所・災害拠点病院・地域医療連携の実践報告から
「いつも」と「もしも」を統合的に考える～

事前申込制
オンライン併用

12/18
(木)

13:00 - 13:15 (受付 12:30~)

開会式／開会挨拶・オリエンテーション —— 会場：Hub 3階 Forum

13:20 - 14:30

基調講演（講演：約60分、質疑応答：約10分）

「社会構造の変化から災害時の医療保健福祉を考える」

地方独立行政法人 神奈川県立病院機構 理事長
神奈川県顧問（健康医療政策）

阿南 英明 先生

日本災害医学会理事
映画「フロントライン」
DMAT指揮官 結城英晴
(小栗旬) モデル医師



14:45 - 16:00

パネルディスカッションⅠ

[パネリスト]

①日本女子大学 平田 京子 教授

「大規模避難所の運営体制構築に向けた課題と可能性
～かみす防災アリーナ、文京区における実践を例に～」

②株式会社シェルターワン 代表取締役 児島 功 氏

「避難所環境の抜本的改善を自治体に代わって行う事業～TKB48の実現に向けて～」

③日本大学理工学部 江川 香奈 准教授

「設計図面を活用した災害時の医療救護所設営と実践的取組」

④三重県紀宝町 健康危機管理官 森本 真之助 医師

「紀宝町における緊急医療救護所整備事業と産官学医連携」

⑤清水建設株式会社 設計本部 プリンシバル 烏山 亜紀 氏

「科学的根拠に基づいた「タイムライン防災計画」策定支援
～災害拠点病院 および 地域医療連携のために～」

16:15 - 17:00

パネルディスカッションⅡ —— 総合討論

17:15 - 18:30

意見交換会 ————— 会場：NOVARE内

10:00 - 12:00 (受付 9:30~)

特別展示会 ————— 会場：NOVARE内

ドーム型避難所や多機能車両の展示
防災と健康を楽しく学べる「ぼうけんフェス」

12/19
(金)

特別展示会 (参加無料)

12/19
(金)

受付開始 9:30～
イベント 10:00～12:00

“イタリア型避難所運営
実証実験に使われる
EZドームハウスも展示”

NOVARE敷地内で、防災や災害時医療に関する最新コンテンツの展示会を開催します。
潮見地区の保育園児（5歳児20名）を招き、体験型学習プログラム「ぼうけんフェス」も同時開催します。



防災と健康を楽しく学べる

ぼうけんフェス



遊びを通じて楽しく学ぶ
プレイフルラーニング様式



2つの楽しい体験プログラム

医師・看護師が園児と一緒に遊びながら、身体や健康について、身近に感じられる体験を提供します。

- ①『心臓ってどこにある?
-みて、聴いて、感じよう-』
- ②『包帯巻いてみる?-初めての手当て-』

【会場】

温故創新的の森 **NOVARE**
Smart Innovation Ecosystem

東京都江東区潮見 2 丁目 8-20 (潮見駅より徒歩3分)

*※来場者様用の駐車場はございません。

来場は公共交通機関等をご利用ください。

本イベントは事前申込制です。
こちらの申込フォームから参加者様の情報を
ご登録ください。



【お問い合わせ窓口】

清水建設株式会社 技術研究所

担当者:野竹 宏彰 (防耐火グループ グループ長)

tel:090-2551-5005 E-mail : notake_hiroaki@shimz.co.jp

【主催】 清水建設株式会社 NOVARE／技術研究所

【共催】 がまんしない避難所研究会

みんなでえがく救護所研究会